

# 平成 30 年度 朝日町予算説明書



朝 日 町 総 務 課

---

## ～ 目 次 ～

---

|                                               |    |
|-----------------------------------------------|----|
| ◎平成 30 年度 一般会計予算の概要 .....                     | 2  |
| ◎平成 30 年度 主な新規・重点施策 .....                     | 3  |
| ◎平成 30 年度 基本目標別主要施策 .....                     | 9  |
| 1. 技・モノ・心が引き継がれ、人が集まるまち【産業経済】 .....           | 10 |
| (1) 農業      (2) しごとの確保(商工業)      (3) 交流・観光    |    |
| 2. ふるさとを愛し、みんなが学び合い、育て合うまち【教育文化】 .....        | 12 |
| (1) 子育て      (2) 学校教育      (3) 生涯学習(スポーツ・文化)  |    |
| 3. いつまでも健康に暮らせる、思いやりあふれるまち【健康福祉】 .....        | 14 |
| (1) 健康増進      (2) 医療・福祉                       |    |
| 4. 豊かな自然を守り、安全で快適な住みよいまち【生活環境】 .....          | 16 |
| (1) 住まい      (2) 交通      (3) 環境      (4) 防災   |    |
| 5. 地域を思う一人ひとりがつながり、みんなで支え合うまち【地域づくり】 .....    | 18 |
| (1) 地区づくり活動      (2) まちのにぎわい・元気づくり            |    |
| ■ 町民と行政が相互に信頼できるまち【まちの経営方針】 .....             | 20 |
| (1) 町民と行政の協働      (2) 行財政経営      (3) 高度情報化・広聴 |    |
| ◎平成 30 年度 当初予算額(会計別総括表) .....                 | 22 |
| ◎予算・決算等資料 .....                               | 23 |

# 平成 30 年度 一般会計予算の概要

## 「チャレンジ・つながり・希望 ～町民が活躍し笑顔あふれるまち～」

これは、このほど策定した第6次朝日町総合発展計画（平成30年度から10年間）で朝日町が目指す将来像です。先人たちが築いてきたチャレンジのDNAに、町民同士、そして町外とつながり合う、支え合いや交流の視点を加え、誰もが将来への希望を抱いて活躍できるまちを作ります。

### 【平成30年度実施計画基本方針】

第6次朝日町総合発展計画の始まりとして、地域の将来に希望を抱き、その実現に向けて行動する人たちがたくさんいるまちをつくる。

#### 【第6次朝日町総合発展計画を推進する5本の柱とまちの経営方針】

【予算額】

##### 1 技・モノ・心が引き継がれ、人が集まるまち【産業経済】

2億5,578万円

(1) 農業 (2) しごとの確保（商工業） (3) 交流・観光

##### 2 ふるさとを愛し、みんなが学び合い、育て合うまち【教育文化】

5億5,480万円

(1) 子育て (2) 学校教育 (3) 生涯学習（スポーツ・文化）

##### 3 いつまでも健康に暮らせる、思いやりあふれるまち【健康福祉】

8億3,566万円

(1) 健康増進 (2) 医療・福祉

##### 4 豊かな自然を守り、安全で快適な住みよいまち【生活環境】

5億3,684万円

(1) 住まい (2) 交通 (3) 環境 (4) 防災

##### 5 地域を思う一人ひとりがつながり、みんなで支え合うまち【地域づくり】

5,589万円

(1) 地区づくり活動 (2) まちのにぎわい・元気づくり

##### ■ 町民と行政が相互に信頼できるまち【まちの経営方針】

2億3,853万円

(1) 町民と行政の協働 (2) 行財政経営 (3) 高度情報化・広聴

## 1. 予算規模 50億6,200万円

(平成29年度当初 50億6,000万円、比較増減 200万円、0.04%増)

## 2. 歳入について（一般財源）

(単位：万円、%)

|               | 30年度     | 29年度比較増減 |      | 備 考                          |
|---------------|----------|----------|------|------------------------------|
|               |          | 額        | 率    |                              |
| 町税            | 5億4,470  | 103      | 0.2  | 町民税(個)+1,000、固定▲570、たばこ税▲200 |
| 地方交付税         | 24億2,000 | 2億       | 9.0  | 実績に基づく精査                     |
| 臨時財政対策債       | 1億2,000  | 0        | 0.0  |                              |
| 財政調整基金繰入金     | 3億6,164  | ▲470     | ▲1.3 |                              |
| その他（譲与税、交付金他） | 2億9,195  | 201      | 0.7  | 自動車取得税交付金+600                |
| 一般財源総額        | 37億3,828 | 1億9,833  | 5.6  |                              |

---

# 平成 30 年度

## 主な新規・重点施策

---

平成 30 年度の新規・重点施策の中から 11 事業を紹介します。



宮宿小学校（昔語り教室）

# 空家対策推進事業

## 939 万円

財源・・・町の負担 939 万円（一般財源）



写真はイメージです

近年、全国的な問題の一つとなっている空家対策。町は平成 22 年度から空家バンクを立ち上げ、空家の利活用に努めてきましたが、近年はそれを上回るスピードで空家が発生し、近隣住民や通行人に危険

を及ぼす可能性のある建物も増えつつあります。

こうした中、国では「空家等対策の推進に関する特別措置法」を制定し、空家の適正管理に向けた取り組みを強化。朝日町でも詳しい空家の調査やデータベース化、空家を発生させない事業に取り組みます。

### 【主な事業内容】

#### ①空家の実態調査とデータベース化

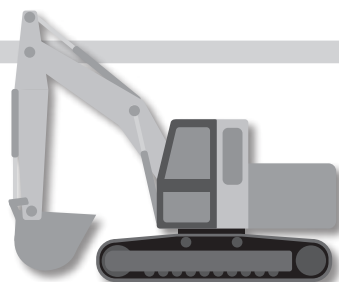
平成 30 年度は、空家の状況や所有者の特定、老朽度・危険度について調査を行い、データベース化します。

#### ②空家除去支援事業補助金

空家の所有者が行う除去経費の一部を補助する制度を新設します。

（担当：総務課 防災係）

## 取り壊しの負担を軽減 「空家除去支援事業」を新設 町内業者利用で 75 万円



### 朝日町空家除去支援事業補助金

快適な住生活環境の形成及び景観の向上を図るため、町内にある空家の除去を行う方に対し、除去費の一部を補助します。

#### 1 補助の対象となる空家

- （1）一戸建て住宅又は併用住宅で、住居部分の床面積が 2 分の 1 以上のもの
- （2）所有権以外の権利が設定されていないもの。ただし、所有権以外の権利が設定されている場合は、当該権利者より除去について同意を得ているもの
- （3）公共事業等の補償の対象でないもの

#### 2 補助の対象となる方

- 次の（1）～（3）の要件をすべて満たす方が対象になります。
- （1）補助の対象となる空家の登記事項証明書（未登記の場合は固定資産課税台帳）に所有者として記録されている方若しくはその相続人又はそれらの方から除去工事についての同意を得た方（法人を除く。）
  - （2）本町における納付すべき町税等を滞納していない方
  - （3）朝日町暴力団排除条例（平成 24 年条例第号）第 2 条第 2 号に規定する暴力団員又は同条第 3 号に規定する暴力団密接関係者でない方

#### 3 補助の対象となる工事

補助の対象となる方が発注する補助対象空家を除去し、原則として当該空家の所在する土地を更地にする工事で、次の（1）～（2）の要件をすべて満たす工事が対象となります。

- （1）解体撤去業者が請け負う工事
- （2）補助金交付決定書の通知の日以降に契約し、着手した工事

#### 4 補助対象経費及び補助金の額

空家の解体、撤去及び処分のために行う工事に要する費用（消費税及び地方消費税相当額を含む）となります。ただし、空家本体に附属しない敷地内の工作物（物置、門扉、屏等）、庭木及び車両の解体、撤去及び処分に要する費用は除きます。補助金の額は、補助対象経費に 2 分の 1 を乗じて得た額

上限額 50 万円（町内業者が補助対象工事を施工した場合は、上限額 75 万円）

※ 1,000 円未満の端数を切り捨てた額

※ 補助金の交付は、交付対象者 1 人につき 1 回

■事前に相談された建物で、書類審査及び現地調査等を行い判定します。補助の対象に該当したときは、補助金交付申請書一式を提出していただきます。



# 町道一本松線整備事業

## 3,875 万円

財源・・・国の補助 1,013 万円、町の借金（過疎債）2,860 万円、町の負担 2 万円（一般財源）

能中地区にある一本松公園は、町の花であるヒメサユリの群生地や、農水省日本棚田百選にも選ばれている榎平の棚田を一望できるなど、町の観光名所の 1 つに数えられています。

しかしそのアクセスは県道長井大江線側からの 1 路線だけであるため、町では平成 22 年から一本松公園から町道長根線側へつながる路線（一本松線）を新設し、周辺に点在している観光資源を一つのルートで結ぶ取り組みを進めています。

当初の計画から大幅に遅れていることから、30 年度以降は、従来の一本松公園側だけでなく、町道長根線側からの工事も着手し、早期完成を目指します。



山肌を切り開く町道一本松線の工事

### 【主な事業内容】

道路新設のための土地の取得、測量設計、工事費用など  
（担当：建設水道課 整備係）



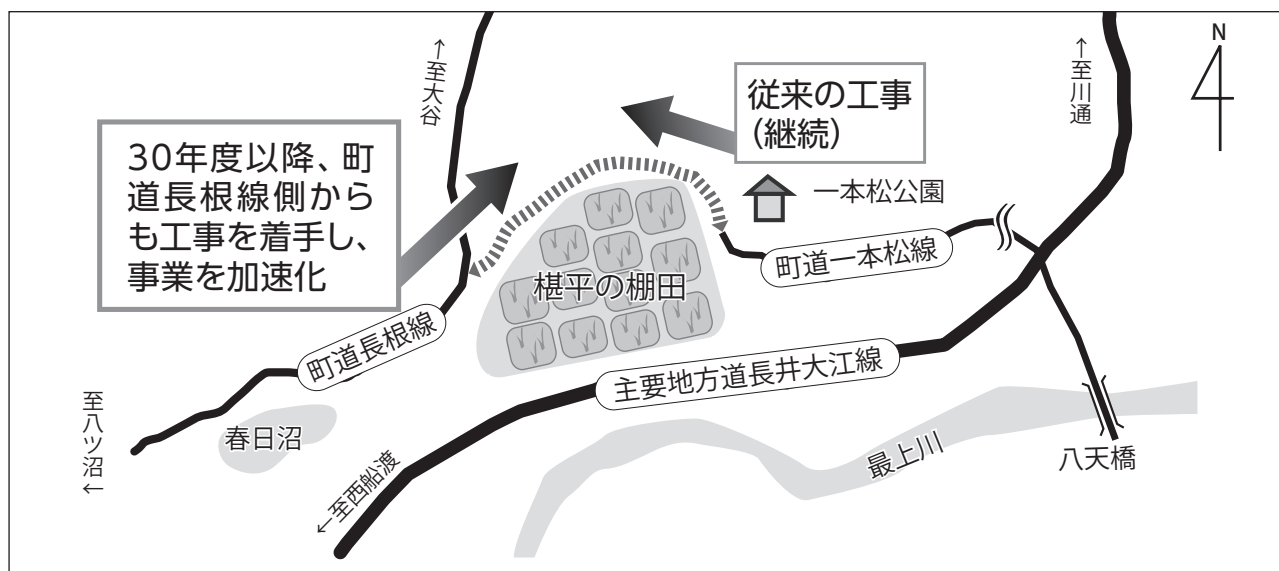
多くの人を魅了する一本松公園からの眺望

### 観光バスもより便利に 大型車併用の駐車場を舗装

一本松公園については、近年は個人だけでなく団体での来訪も増えています。大型車両での来訪にも備え、現在は砂利敷きの駐車場を舗装し、観光資源の環境整備に努めます。

・事業費・・・700 万円

（担当：総合産業課 交流観光係）



## 地域活躍応援事業 (旧名称：地域提案型交付金) 2,080 万円

財源・・・町の負担 2,080 万円（一般財源）



地域住民の手による区道の改修

### 【事業の概要】

地域の創意と工夫を生かした自治活動（雪対策、草対策含む）を交付金等で応援します。

平成 30 年度から自主防災活動に対する補助を包括するとともに、小規模集落に対する支援強化の一環として、「自治活動奨励金」を増額します。

（担当：政策推進課 地域振興係）

## 朝日自然観グラウンドゴルフ場改修事業 2,800 万円

財源・・・町の借金（辺地債）2,800 万円



年間を通じて多くの人々が利用するグラウンドゴルフ場

### 【事業の概要】

朝日自然観のグラウンドゴルフ場については、町民のみならず町外からのお客様にも広くご活用いただいております、大きな観光資源の一つです。

本事業では、雨天時の水はけの悪さ解消のため排水対策を行うほか、グラウンドゴルフ場の拡張といった機能向上にも取り組みます。

（担当：総合産業課 交流観光係）

## 有害鳥獣対策事業 236 万円

財源・・・県の補助金 159 万円、町の負担 77 万円（一般財源）



鳥獣被害対策実施隊による駆除

### 【事業の概要】

クマ、イノシシ、ハクビシンなど、近年顕在化する農産物の鳥獣被害。町では平成 27 年 3 月に「朝日町鳥獣被害防止対策協議会」を組織し、駆除等の対応を実施してきました。

今年度は県のモデル事業も活用して取り組みをさらに強化し、農産物や農業基盤を守ります。

（担当：農林振興課 事業係）

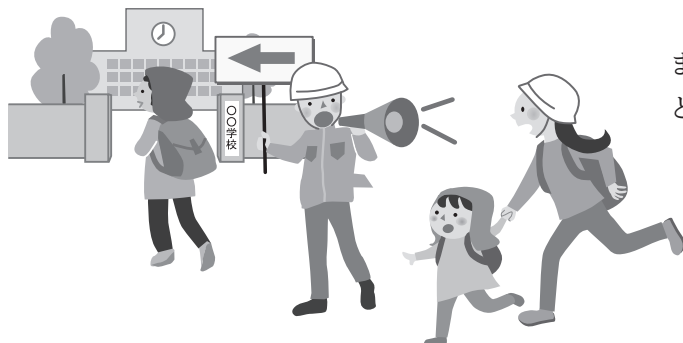
## 避難誘導標識整備

1,050 万円

財源・・・町の負担 1,050 万円（一般財源）

### 【事業の概要】

有事の際の緊急避難場所を示す誘導標識を設置します。どの災害に対応しているかの表示を行い、子どもや外国人にもわかりやすいデザインにします。



（担当：総務課 防災係）

## 町道西町・西原線歩道設置事業

1,350 万円

財源・・・町の借金（過疎債）1,350 万円

### 【事業の概要】

歩行者の安全確保のため、町道西町・西原線に歩道を設置します。（※平成 29 年度に測量設計を終えており、30 年度は工事を実施します）

- ・設置箇所・・・西町公民館前交差点～清水ハイツ前の西側（歩道延長 270 m、歩道幅員 2 m）



歩道が設置される町道西町西原線

（担当：建設水道課 整備係）

## 緑が丘公園整備事業

2,300 万円

財源・・・国の補助金 1,075 万円、町の借金（過疎債）1,070 万円、町の負担 155 万円（一般財源）

### 【事業の概要】

28 年度から実施し、3 年目となります。30 年度は緑が丘公園内に 2 箇所あるトイレを 1 箇所に集約し、衛生面と機能の向上を図るほか、引き続き傷んだ園路の改修を行います。

また、子どもの遊び場としての機能を高めるため、新たな遊具設置に向けた検討を行います。



衛生面と機能の向上が図られる緑が丘公園トイレ

（担当：建設水道課 整備係）



# 消防団活動服の一斉更新

## 505 万円

財源・・・町の負担（日本一りんごのふるさとづくり基金）505 万円



今年度一斉更新される消防団の活動服

### 【事業の概要】

消防団活動服を新たな国の基準に合わせるため、全団員分を一斉に更新します。

従来どおり紺色を基調とし、消防団の象徴カラーであるオレンジ色を活用しつつ、夜間活動時等の視認性や注目度を高めるため、オレンジ色の配色面積を増やしたものにします。

（担当：総務課 防災係）

# 町公式ホームページのリニューアル

## 971 万円

財源・・・町の負担（日本一りんごのふるさとづくり基金）971 万円



### 【事業の概要】

現在のホームページになってから5年以上経過することから全面リニューアルを行います。全国的に評価の高い自治体を参考にしながら、これまで以上にわかりやすいサイトにリニューアルするとともに、ホームページの情報更新があった際などには、スマートフォン等へのプッシュ通知が届く機能や、町民団体等の投稿コーナーなどを追加する予定です。

（担当：政策推進課 地域情報係）

# 学校施設・教育環境の整備、機能向上

## 3,480 万円

財源・・・町の借金（過疎債）1,450万円、町の負担2,030万円（町有施設整備・管理基金1,210 万円、日本一りんごのふるさとづくり基金800万円、一般財源20万円）



ベランダを改修する宮宿小学校

### 【事業の概要】

《小学校》・・・宮宿小校舎ベランダ修繕、西五百川小校舎劣化診断、大谷小教室網戸設置、【共通】教務パソコン更新（43 台） ほか

《中学校》・・・礼法室へのエアコン設置、特別教室床張り替え（第1 理科室、コンピュータ室） ほか

（担当：教育文化課 学校教育係）

---

# 平成 30 年度

## 基本目標別主要施策

---

平成 30 年度の主な施策を、第 6 次朝日町総合発展計画で掲げる 5 つの基本目標と、それを実現させるための「まちの経営方針」に沿って紹介いたします。



西五百川小学校（樺平の棚田見学）

# 1. 技・モノ・心が引き継がれ、人が集まる



台湾の高級百貨店で行われた販促会の様子

## りんご輸出拡大対策補助

340万円

財源・・・国の補助 45 万円、町の負担 295 万円（一般財源）

朝日町のりんごは海外でも評価が高く、台湾、タイ、マレーシアなど、複数の市場に向けて、シナノスイートやふじを中心に輸出事業を展開しています。

生産者や関係者が現地に赴き、販促会を積極的に実施することで、海外での朝日町りんごのブランド化に取り組みます。

（担当：農林振興課 農政係）



りんご新半わい化朝日ロンバス栽培によるりんご栽培

## りんご新半わい化朝日ロンバス栽培全国大会開催補助

150万円

財源・・・町の負担 150 万円（一般財源）

朝日町では、新半わい化ロンバス栽培（樹木の高さを低くしパイプをはわせ枝折れを少なくする栽培方法）によるりんご栽培を推進しています。

今回、この栽培法を全国にさがかけて導入した産地として、全国大会を開催し、朝日町のりんご産業の PR と活性化に取り組みます。

（担当：農林振興課 農政係）



ため池改修に向けた作業道整備の様子

## 中郷地区ため池改修工事負担金

1,100万円

財源・・・町の借金 990 万円（公共事業等債）、町の負担 110 万円（一般財源）

中郷地区の長谷地ため池（水本）は、水本地区・宮宿地区の農業用水として活用されていますが、老朽化のため改修が必要となっており、平成 26 年から県の事業として整備が進められています。昨年度までの工事でため池に至る作業道の整備を終え、今年度からため池本体の改修に着手します。

（担当：農林振興課 事業係）

## 事業所の働き手確保支援

130万円

財源・・・町の負担 130 万円（一般財源）

昨今の雇用情勢の好転により、企業、事業所では働き手の確保が難しくなっています。こうした状況を受け、町は今年度から町内企業が県外で実施する求人フェアや企業フェアに出展する経費や、企業の PR につながる動画の作成等、働き手の確保につながる取り組みに対する補助を整備し、町産業の活性化を支援します。

（担当：総合産業課 商工振興係）



# まち【産業経済】

総額 2 億 5,578 万円

## (1) 農業

(単位：万円)

|                                    |    |       |
|------------------------------------|----|-------|
| ◇朝日町ブランドの代表である高品質なりんごづくりを続ける       |    |       |
| 高品質りんご生産緊急対策補助                     |    | 245   |
| りんご輸出拡大対策補助                        | 増額 | 340   |
| りんご新半わい化朝日ロンバス栽培全国大会開催補助           | 新規 | 150   |
| ◇多様な果樹のまちとしての魅力を発信する               |    |       |
| チャレンジファーマー応援事業（旧名称：提案型補助事業）        |    | 130   |
| 欧州系ワイン用ぶどう栽培支援事業（旧名称：町ブランド品維持支援事業） |    | 50    |
| ◇低コストで多様な農産品づくりを展開する               |    |       |
| 施設園芸用ハウス等整備補助                      |    | 105   |
| ブランド米生産促進補助                        |    | 120   |
| ◇安心して農業を続けていける人づくりを進める             |    |       |
| 農業次世代人材投資事業                        |    | 2,550 |
| 認定農業者農機具等支援事業                      |    | 300   |
| 農業法人設立支援事業                         | 新規 | 100   |
| ◇将来性ある生産体制のための環境を整備する              |    |       |
| 有害鳥獣対策                             | 拡充 | 237   |
| 三中元能中地区基盤整備事業                      | 新規 | 125   |
| 中郷地区ため池改修工事負担金                     | 増額 | 1,100 |

## (2) 仕事の確保（商工業）

|                                    |    |       |
|------------------------------------|----|-------|
| ◇今ある企業や事業所のものづくりを応援する              |    |       |
| 町民の働く場を確保するための取り組み                 | 拡充 | 190   |
| 事業所の働き手確保に対する支援                    | 新規 | 130   |
| ◇今ある商店等の活性化を促す                     |    |       |
| 商工会指導事業、商店街活性化補助（商店街魅力創出チャレンジ事業ほか） | 拡充 | 680   |
| ◇やりたい仕事を始められる環境を整える                |    |       |
| 創業支援対策、おためしサテライトオフィス事業             |    | 1,005 |

## (3) 交流・観光

|                                |    |       |
|--------------------------------|----|-------|
| ◇朝日町について学び、おもてなしに活かす           |    |       |
| りんごパンフ・カレンダー、大朝日岳ポスター制作        | 新規 | 65    |
| ◇既存観光資源を整備し、活用を促進する            |    |       |
| 一本松公園駐車場の舗装                    | 新規 | 700   |
| 朝日自然観グラウンドゴルフ場の改修              | 新規 | 2,800 |
| ◇既存団体との連携による観光振興               |    |       |
| 町観光協会事業補助                      |    | 776   |
| ◇広域連携により交流・観光の拡充とインバウンド推進につなげる |    |       |
| インバウンド観光商品開発                   |    | 100   |



## 2. ふるさとを愛し、みんなが学び合い、



元プロ野球選手を講師に迎えた野球教室

### ミズノ株式会社とのまちづくり提携事業 522万円

財源・・・町の負担 522 万円（一般財源）

朝日町とミズノ株式会社では、官民連携による地方創生の取り組みとして、平成 28 年度より連携事業を進めています。提携 3 年目となる 30 年度は、子ども達に夢を与えるスポーツ教室や講演会、朝日町マラソン&ウォーキング、ミズノ杯グラウンドゴルフ大会の開催等、スポーツを通じたまちづくり、健康づくりに一層注力します。

（担当：政策推進課 ブランド推進係）



### 母子保健コーディネーターの配置 360万円

財源・・・町の負担 360 万円（一般財源）

妊産婦や子育て家庭の個別ニーズを把握し、相談支援を行いながら切れ目なく支援する母子保健コーディネーターを配置します。専門的立場から、出産・子育てまでのトータルサポートに取り組みます。

（担当：健康福祉課 健康推進係）



地域に伝わる祭りを学ぶ児童（大谷小）

### 朝日町コミュニティ・スクールの推進 53万円

財源・・・町の負担 53 万円（一般財源）

コミュニティ・スクールとは、家庭・地域・学校が一体となって子どもたちの成長を支援していく仕組みです。子どもたちに必要な体験活動や経験の場づくりに、地域の皆さんにも参加いただくことで、子どもたちの「たくましく生きる力」を育みます。

（担当：教育文化課 学校教育係）



現地の外国人と交流する中学生

### 中学生海外派遣事業 426万円

財源・・・町の負担 400 万円（アイジー基金）、参加者負担金 26 万円

グローバルな視点と柔軟な思考で幅広く活躍できる人材を育てる中学生海外派遣事業。次世代を担う中学生をアメリカコロラド州に派遣し、異文化との交流や体験を図ることで、豊かな国際感覚を身につけ、積極的に未来を創造できる生徒の育成に取り組みます。

（担当：教育文化課 学校教育係）

# 育て合うまち【教育文化】 総額5億 5,480万円

## (1) 子育て

(単位：万円)

|                                       |    |          |
|---------------------------------------|----|----------|
| ◇出産・子育てに携わる人の健康を確保し、不安・負担を軽減する        |    |          |
| 中学生以下の医療費完全無料化                        |    | 2,392    |
| 予防接種費用の助成（乳幼児の定期接種、18歳以下のインフルエンザ等）    |    | 1,243    |
| 母子保健コーディネーターの配置（妊娠期から子育て期までのトータルサポート） | 新規 | 360      |
| 特定不妊治療費助成                             |    | 60       |
| ◇地域ぐるみで子どもを健やかに育む居場所を作る               |    |          |
| 保育園等運営委託（あさひ保育園、子育て支援センター、放課後児童クラブ）   | 増額 | 2億 1,130 |
| 放課後子ども教室の実施                           |    | 233      |
| 子どもの遊び場づくり（町内みどころマップの作成、遊び場検討）        | 新規 | 84       |
| ◇子どもや家庭を持つことの大切さを伝える                  |    |          |
| 子育て総合支援事業（出産祝金、子育てガイドブック、ほか）          | 増額 | 753      |
| ◇結婚に向けた意識の醸成や出会いを増やして若者を応援する          |    |          |
| 結婚支援事業（仲人成婚奨励金、各種婚活イベントの開催、ほか）        |    | 178      |

## (2) 学校教育

|                                |    |       |
|--------------------------------|----|-------|
| ◇家庭・地域・学校が協働し、きらりとひかる学校・地域を作る  |    |       |
| 朝日町コミュニティ・スクールの推進              |    | 53    |
| 地域に誇れる小規模校支援事業                 |    | 241   |
| ◇社会の変化に対応し、未来を拓く確かな力を持つ子どもを育てる |    |       |
| 学習生活指導員、読書活動推進員の配置             | 拡充 | 1,151 |
| 中学生海外派遣事業                      |    | 426   |
| 特色ある学校づくりの支援                   |    | 150   |
| 多様な芸術を鑑賞する機会の提供                | 増額 | 100   |
| ◇安全安心な教育環境づくりを推進する             |    |       |
| 学校施設の改修（宮宿小ベランダ、朝日中特別教室床ほか）    | 新規 | 3,480 |
| 朝日中スクールバスの更新                   | 新規 | 1,037 |
| 朝日中自転車通学者用ヘルメットの購入             | 新規 | 12    |

## (3) 生涯学習（スポーツ・文化）

|                                 |    |       |
|---------------------------------|----|-------|
| ◇潤いのある生活を楽しむ生涯学習を推進する           |    |       |
| エコミュージアム推進事業（エコミュージアムルームの運営）    |    | 217   |
| 文化振興事業（創遊館ホール事業、各種講座、ギャラリー展の開催） | 増額 | 412   |
| 自治公民館の改修支援                      |    | 200   |
| 創遊館の大規模改修、西北部公民館の修繕             | 新規 | 1,759 |
| ◇心身の健康を育む生涯スポーツを推進する            |    |       |
| 旧上郷小体育館の改修                      | 新規 | 1,400 |
| 総合型地域スポーツクラブの運営                 | 増額 | 160   |
| ミズノ株式会社とのまちづくり提携事業              | 増額 | 522   |

### 3. いつまでも健康に暮らせる、思いやり



#### サービス付き高齢者向け住宅の整備に対する補助 1 億円

財源・・・町の負担 1 億円（一般財源）

高齢者が安心・安全に生活できる環境づくりのため、サービス付き高齢者向け住宅（60 歳以上の高齢者を対象とした、安否確認や生活相談等のサービス付きの住宅）の整備について、事業者を公募し、補助を行います。

（担当：健康福祉課 福祉係）



金婚祝賀会の様子

#### 高齢者・障がい者の居場所づくり、生きがいがづくり 1,907 万円

財源・・・町の負担 1,907 万円（日本一りんごのふるさとづくり基金 99 万円、一般財源 1,808 万円）

町では、福祉バスの運行や敬老事業・長寿クラブへの補助、社会福祉協議会の運営の補助を実施し、「高齢者や障がい者等、支援が必要な人と町民が助け合い、住み慣れた地域で生きがいを持って自分らしく暮らせる」環境づくりに取り組んでいます。

（担当：健康福祉課 福祉係）



元気クラブの活動（杉山区）

#### 元気クラブ活動支援 150 万円

財源・・・町の負担 150 万円（日本一りんごのふるさとづくり基金）

町では高齢者が地域のつながりの中で、気軽に集まって楽しく過ごせる活動を応援しています。お茶飲み会や健康教室、交通安全教室等、それぞれの地区で実施される介護予防活動の支援を通し、高齢者の健康づくり・居場所づくり・生きがいがづくりを行います。

（担当：健康福祉課 福祉係）



#### 病気の早期発見に向けた取り組み（各種健診の実施） 2,432 万円

財源・・・町の負担 2,432 万円（一般財源）

町では毎年 1 回の健康診断の受診を推進していますが、平成 30 年度から、20 歳から健診を受けられるようになるほか、朝日町国民健康保険の加入者は、自己負担なしで特定健診を受けられるようになりました。生活習慣病等の早期発見・予防のため、健康診断は定期的に受診しましょう。

（担当：健康福祉課 保険給付係、健康推進係）

# あふれるまち【健康福祉】 総額 8 億 3,566 万円

## (1) 健康増進

(単位：万円)

|                               |                 |
|-------------------------------|-----------------|
| ◇健康づくりへの意識を高め、生活習慣病の発症と重症化を防ぐ |                 |
| 心と身体の健康づくりの推進（各種健康教室、相談の実施）   | 775             |
| 病気の早期発見に向けた取り組み（各種検診の実施）      | <b>拡充</b> 2,432 |
| ◇健康づくりを支える居場所づくりを進める          |                 |
| 高齢者生産活動センターの運営                | 480             |

## (2) 医療・福祉

|                                    |                     |
|------------------------------------|---------------------|
| ◇充実した医療サービスが受けられる環境を整える            |                     |
| 在宅当番医制、休日診療                        | 296                 |
| 朝日町立病院運営補助（地域医療基盤の維持・強化）           | <b>増額</b> 2 億 8,528 |
| 看護師等人材確保対策                         | 240                 |
| ◇高齢者、障がい者等が居場所づくりや相談体制を通してお互いに支え合う |                     |
| 高齢者・障がい者の居場所づくり、生きがいづくり            | 1,907               |
| 元気クラブ活動支援                          | 150                 |
| ◇高齢者、障がい者等が仕事を通して生きがいを持って暮らす       |                     |
| 高齢者の就労の場の確保                        | 145                 |
| ◇高齢者が安心して暮らせる町民ニーズに沿った介護環境を提供する    |                     |
| サービス付き高齢者住宅の整備に対する補助               | <b>新規</b> 1 億 0,000 |
| 要介護 1・2 の認定者に対する紙おむつ支給事業           | 210                 |
| 介護保険事業の円滑な運営                       | 1 億 8,752           |

## 町立病院の看護師確保のために

### 看護師等修学資金修学資金貸与事業 240 万円

財源・・・町の負担 240 万円（日本一りんのふるさとづくり基金）

看護師を志し、将来朝日町立病院での勤務を希望する方に、修学に必要な資金を貸与することにより、安定的な人材の確保を図ります。

貸与金額は 1 ヶ月あたり 5 万円で、修学期間中は継続して受けられます。町立病院の人材確保を目的とした修学資金ですので、将来、町職員として同病院に勤務すれば、貸付金の返還が免除されます。





## 4. 豊かな自然を守り、安全で快適な住み



かさ上げ工事が進められている町道雪谷線

### 町道の新設改良

(三中線、一本松線、赤釜線、雪谷線、西町・西原線) 1億7,350万円

財源…国の補助2,843万円、町の借金(過疎債)1億4,500万円、町の負担7万円(一般財源)

町道整備のうち、新設や大規模な改良事業分として、今年度は新規事業コーナーで紹介した一本松線、西町・西原線のほか、赤釜線、雪谷線の改良に重点的に取り組みます。継続して工事を実施している三中線については、長沼区の農村公園付近まで工事を進める予定です。(担当：建設水道課 整備係)



寒河江市・朝日町直行バスを利用する高校生

### 町民の足確保対策

556万円

財源…国の補助金67万円、町の負担489万円(一般財源)

- ①75歳以上の民間バス利用者の負担軽減(町内～左沢間の料金を200円、左沢以降寒河江バスターミナルまでの区間を400円に定額化)
- ②高校生の民間バス利用者の負担軽減(町内～寒河江・谷地間の定期券代の2/3を補助拡充 ※H30より谷地まで拡充)
- ③寒河江市・朝日町間直行バスの運行(19:31寒河江バスターミナル発～左沢～宮宿20:10着) ※一部期間は西村山広域連携事業によるバスを利用 (担当：政策推進課 地域振興係)



施設内の様子

### 大谷地区農業集落排水処理施設改修補助 1,570万円

財源…町の借金(過疎債)1,570万円

集落排水事業特別会計で実施する、大谷地区の農業集落排水処理施設改修に対する一般会計からの繰出補助。工事は29年度から3カ年計画で、30年度から実際の工事が始まります。工事の内容は汚泥脱水機や各種ポンプ等の更新で事業費全体では約6,290万円を計上しています。

(担当：建設水道課 水道係)



薪ストーブ

### 太陽光発電設備、木質バイオマス燃焼機器導入補助 110万円

財源…町の負担110万円(日本ーりんごのふるさとづくり基金60万円、一般財源50万円)

自然エネルギーの導入促進により、資源の有効利用を推進します。太陽光発電設備の導入に対しては1件あたり上限12万円、ペレットストーブや薪ストーブの導入に対しては、1件あたり上限10万円を補助します。

(担当：税務町民課 環境・固定資産税係、農林振興課 事業係)

# よいまち【生活環境】

総額 5 億 3,684 万円

## (1) 住まい

(単位：万円)

|                                      |    |       |
|--------------------------------------|----|-------|
| ◇住みやすく多様な住環境整備のための支援を行う              |    |       |
| 町営住宅清水ハイツ大規模改修                       | 新規 | 1,715 |
| 持家住宅支援事業                             |    | 3,711 |
| 民間賃貸共同住宅等建設奨励補助事業                    |    | 2,000 |
| ◇空家の利活用と適正管理                         |    |       |
| 空家の利活用を促進する報償金・補助金                   | 拡充 | 445   |
| 空家対策の総合的な推進（空家の実態調査とデータベース化、空家解体補助等） | 新規 | 939   |

## (2) 交通

|                                      |    |           |
|--------------------------------------|----|-----------|
| ◇子どもから高齢者まで便利に出かけられる交通手段を充実する        |    |           |
| 山形市直行バス運行事業                          |    | 1,338     |
| デマンド型交通事業                            |    | 1,935     |
| 町民の足確保対策（高校生・高齢者の山交バス利用負担軽減、利便性アップ等） | 拡充 | 556       |
| ◇道路環境の整備等により安全安心な交通環境をつくる            |    |           |
| 交通安全の推進（高齢者等免許返納助成、カーブミラー設置等）        | 増額 | 170       |
| 町道改良（三中線、一本松線、赤釜線、雪谷線、西町西原線）         |    | 1 億 7,350 |
| 舗装修繕計画に基づく修繕、側溝整備等                   |    | 5,237     |
| 橋梁改修（白滝橋、古楨橋ほか）                      |    | 3,700     |
| 除雪機械整備（ロータリー除雪車および草刈装置）              | 増額 | 3,348     |

## (3) 環境

|                              |    |       |
|------------------------------|----|-------|
| ◇環境に対する意識を高めて、きれいな水と空気と緑を守る  |    |       |
| 環境意識の向上に向けた啓発活動              |    | 66    |
| 合併処理浄化槽の設置による水環境の保全          |    | 1,675 |
| 秋葉山周辺環境整備                    | 新規 | 150   |
| 大谷地区農業集落排水処理施設の改修            | 新規 | 1,570 |
| 豊かな森林環境を守る取り組み（森林病虫害の防除）     | 増額 | 100   |
| ◇自然エネルギーの導入促進による資源の有効利用を推進する |    |       |
| 太陽光発電設備、木質バイオマス燃焼機器導入補助      | 増額 | 110   |

## (4) 防災

|                       |    |       |
|-----------------------|----|-------|
| ◇安心して暮らせる地域の防災体制を構築する |    |       |
| 消火栓設置工事               |    | 560   |
| 消防団活動服の一斉更新           | 新規 | 505   |
| ジェットシューター、フェイスシールド整備  | 新規 | 142   |
| ◇災害に備える基盤整備を進める       |    |       |
| 避難誘導標識整備              | 新規 | 1,050 |
| 防災備蓄倉庫整備（H30 は設計業務のみ） | 新規 | 300   |
| 緊急速報メール連携装置導入工事       | 新規 | 346   |

## 5. 地域を思う一人ひとりがつながり、みんなで



地域づくりを話し合うワークショップ（下芦沢区）

### 地域づくりを話し合う場の確保と集落支援員の配置 721 万円

財源…国の補助 134 万円、町の負担 587 万円（日本一りんごのふるさとづくり基金 121 万円、一般財源 466 万円）

町内 55 集落、55 色の地域づくりを応援するため、集落支援員を 2 人配置します。地域づくりの第一歩はそこに住む人たちの話し合いから。支援員とともに地域の魅力や悩み等を話し合うことで、長所を伸ばすとともに短所を補う糸口を探り、地域づくりを支援します。

（担当：政策推進課 地域振興係）



首都圏での移住フェア

### 空き家バンクの運営等の UIJ ターン対策 785 万円

財源…国の補助 141 万円、町の負担 606 万円（日本一りんごのふるさとづくり基金 160 万円、町有施設整備・管理基金 45 万円、一般財源 401 万円）、その他 38 万円

空き家バンクの運営や移住フェア・イベントへの出展、朝日町暮らし体験ツアーの開催などを通じて、田舎暮らしや町に関心がある人を取り込みます。

（担当：政策推進課 総合戦略係）



基金事業で整備した囃子隊の法被（豊龍神社祭礼）

### 志藤六郎村おこし基金事業 206 万円

財源…町の負担 206 万円（志藤六郎村おこし基金及び利子 201 万円、一般財源 5 万円）

町内栗木沢出身の名誉町民・故志藤六郎氏からの寄付を原資にして積み立てた基金。町を元気にする多様な取り組みについて、ハード、ソフト両面から支援します。

（担当：政策推進課 地域振興係）

### 民間まちづくり法人の支援 800 万円

財源…国の補助 25 万円、町の負担 775 万円（一般財源）

公共性の高い業務を実施する民間まちづくり法人に対し、総務省の地域おこし協力隊制度を活用し、人材を派遣します。地域の課題解決とにぎわいの創出、協働のさらなる推進を図ります。

（担当：政策推進課 総合戦略係）



# 支え合うまち【地域づくり】

総額 5,589 万円

## (1) 地区づくり活動

(単位：万円)

|                                    |    |       |
|------------------------------------|----|-------|
| ◇地区の強みと弱みを分析し、地区の役割を明確にする地域づくり推進事業 |    |       |
| 地域づくりを話し合う場の確保と集落支援員等の配置           |    | 721   |
| ◇地域を支援する人材を配置する                    |    |       |
| 朝日町協力隊の配置（白倉地区）                    | 増額 | 799   |
| ◇地域の意欲を後押しする財政支援を行う                |    |       |
| 地域活躍応援事業（旧名称：地域提案型交付金）、草対策応援事業     | 増額 | 2,080 |
| ◇地区同士の連携を推進する                      |    |       |
| 区の枠組みを超えた地域づくりに対する補助               |    | 100   |

## (2) まちのにぎわい・元気づくり

|                                       |    |     |
|---------------------------------------|----|-----|
| ◇移住を受け入れる環境を作り、地区の活力を高める              |    |     |
| 朝日町暮らし体験施設「松本亭」の運営                    |    | 791 |
| 空き家バンクの運営をはじめとした UIJ ターン対策            | 増額 | 785 |
| ◇地域課題を解決するための仕組みを作り、参加することでつながりを再構築する |    |     |
| 志藤六郎村おこし基金事業                          |    | 206 |
| 民間まちづくり法人の支援                          | 新規 | 800 |

## 貸したい人も借りたい人も！ ご利用ください！空き家・定住対策の補助金

移住・定住の促進に向け、空き家や定住に関する各種補助金・交付金を用意しています。

|                              | 対象（申請）者                         | 要件等（概要）                                           | 補助額                                          |
|------------------------------|---------------------------------|---------------------------------------------------|----------------------------------------------|
| 空き家利用協力<br>報奨金<br>（登録補助）     | 各区（長）                           | 区内の空き家が、区長の情報提供によって空き家バンクに登録された場合<br>（※所有者の同意が必要） | 3万円                                          |
| 空き家バンク登録<br>促進補助金<br>（片付け補助） | 空き家の所有者<br>または利用者               | 空き家バンクに登録した物件を片付けるため、家財道具の運搬および処分、清掃または樹木の伐採を行う場合 | 3万円または事業費のうち、いずれか低い額                         |
| 空き家改修支援<br>事業補助金<br>（改修補助）   | 空き家の所有者<br>または利用者<br>※今年度から法人も可 | 空き家バンクの登録物件を改修する場合                                | 改修費用の1/2か50万円のいずれかの低い額<br>※今年度から子育て世代等加算要件あり |
| 定住支援交付金                      | 大谷東住宅団地<br>購入者                  | 大谷東住宅団地を購入して住宅を建設し、住所を異動した場合                      | 100万円<br>※18歳子ども一人につき30万円を別途加算               |

※空き家・・・住宅の空き家だけでなく、空き店舗も含む

いずれの補助金も事前の申請が必要です。詳しい要件等については下記までお問合せください。

■問合せ先 政策推進課総合戦略係（67-2112）



# ■町民と行政が相互に信頼できるまち



## タブレット機器による会議システム導入 652万円

財源・・・町の負担 652 万円（一般財源 637 万円、利用者の負担 15 万円）

町、議会に計 28 台を導入し、町議会本会議や庁舎内の会議において使用します。資料の閲覧をこれまでの紙からタブレット機器によるデジタル化にすることで、ペーパーレス化による経費の節減、事務の効率化、議員活動の活性化を図ります。

（担当：政策推進課 地域情報係）



今後改修を行う第 2 公所会館

## 庁舎・第 2 公所会館の長寿命化 1,702 万円

財源・・・町の負担 1,702 万円（町有施設整備・管理基金）

役場庁舎、開発センター、役場第 2 庁舎の劣化診断を実施し、計画的な修繕と施設の長寿命化を図ります。また、老朽化が著しい第 2 公所会館の屋根と外壁を改修し、適正な管理を行います。

（担当：総務課 管財係）



NEWアクション事業の採択を受けた事業（霹靂祭）

## つながりで育てる人材育成プロジェクト 270 万円

財源・・・町の負担 270 万円（日本一りんごのふるさとづくり基金 240 万円、一般財源 30 万円）

地域貢献や町づくりに積極的に挑戦し、関わろうとする人材を育成するため、新しいチャレンジの創出やアクションを継続するための事業を補助金で支援します。また、次世代のリーダー養成のきっかけづくりとして、高校生次世代リーダー養成塾等への参加を補助金で支援します。

（担当：教育文化課 生涯学習係）

## 町税等のコンビニ収納

38 万円

財源・・・町の負担 38 万円（一般財源）

今年度の賦課分から町税等のコンビニでの収納を実施します。町税のほか、介護保険料や後期高齢者医療保険料も対象で、納期内のものであれば全国のコンビニでも利用可能。時間、場所にとらわれない納付が可能になることから、納税者の利便性の向上が図られます。

（担当：税務町民課 町民税収納係）



# 【まちの経営方針】

総額 2 億 3,853 万円

## (1) 町民と行政の協働

(単位：万円)

|                          |     |
|--------------------------|-----|
| ◇町民が主役となり、温かみのある行政運営を行なう |     |
| 町民に親しみをもたれる役場づくりプロジェクト   | 66  |
| ◇地域で活動する人材を育成する          |     |
| つながりで育てる人材育成プロジェクト       | 270 |

## (2) 行財政経営

|                              |    |           |
|------------------------------|----|-----------|
| ◇歳入の確保と効率的な歳出執行を推進する         |    |           |
| 役場庁舎および第 2 公所会館の長寿化          | 新規 | 1,702     |
| 日直業務の民間委託                    | 新規 | 254       |
| お知らせ板や広報等文書発送業務の民間委託         | 新規 | 25        |
| ふるさと納税推進事業                   | 増額 | 1 億 5,832 |
| マイナンバーカード等への記載事項の充実に伴うシステム改修 | 増額 | 1,286     |
| 町税等のコンビニ収納                   | 新規 | 38        |

## (3) 高度情報化・広聴

|                              |    |     |
|------------------------------|----|-----|
| ◇情報発信などに新たな技術等を活用し、暮らしを便利にする |    |     |
| タブレット機器による会議システムの導入          | 新規 | 652 |
| 町公式ホームページのリニューアル             | 新規 | 971 |
| ◇町民と行政のコミュニケーションを促す環境づくりを進める |    |     |
| 広報あさひまちの発行をはじめとした情報発信        |    | 450 |

## ふるさと納税でいただいた寄付をまちづくりに活用しています

町では、ふるさと納税寄付を寄付者が選択した 7 つの事業毎の寄付額に応じてまちづくりに有効に活用しています。平成 28 年度の寄付総額は 1 億 531 万円で、29 年度充当額の総額は 7,164 万円。その内訳を事業別に紹介します。

### 1. たくましい朝日っ子育成事業 2,401 万円

主な取り組み・・・放課後児童クラブの整備と備品購入、小学校の備品購入、出産祝い品の進呈など

### 2. 日本一りんごの里づくり事業 831 万円

主な取り組み・・・品質の高いりんごを生産するための改植や効率的な栽培に対する支援、りんごの P R、農道等の改修の補助など

### 3. 空気澄むふるさとづくり事業 600 万円

主な取り組み・・・秋葉山の整備（桜回廊整備）、緑が丘公園や最上川フットパスの管理など

### 4. みんな温か交流・観光事業 456 万円

主な取り組み・・・空気まつり、溪流まつり、ワインまつり、産業まつりの開催補助、負担金など

### 5. みんな達者でにこにこ元気事業 300 万円

主な取り組み・・・町立病院の看護師を確保するための修学資金の貸与

### 6. 支えあう集落元気事業 397 万円

主な取り組み・・・自治公民館の改修に対する補助、自主防災組織の資材整備に対する補助など

### 7. 町長にお任せ事業 2,179 万円

主な取り組み・・・民間事業者が行う賃貸住宅建設に対する補助、公共施設の AED 更新など



民間事業者が行う賃貸住宅の建設にもふるさと納税寄付が補助金として活用されています。

# 平成 30 年度 当初予算額（会計別総括表）

（単位：円、％）

| 区 分<br>会計の別          |             | 当初予算額        |              | 比較増減          |               |        |
|----------------------|-------------|--------------|--------------|---------------|---------------|--------|
|                      |             | 平成 30 年度     | 平成 29 年度     | 予算額           | 率             |        |
| 一 般 会 計              |             | 50 億 6,200 万 | 50 億 6,000 万 | 200 万         | 0.0           |        |
|                      |             | うち他会計からの繰入   | 0 万          | 0 万           | 0 万           | 0.0    |
|                      |             | うち他会計への繰出    | 6 億 1,440 万  | 5 億 2,904 万   | 8,536 万       | 16.1   |
| 特<br>別<br>会<br>計     | 集落排水事業特別会計  |              | 7,767 万      | 2,070 万       | 5,697 万       | 275.2  |
|                      | うち一般会計からの繰入 |              | 1,688 万      | 248 万         | 1,440 万       | 580.6  |
|                      | 国民健康保険特別会計  |              | 8 億 4,080 万  | 11 億 9,010 万  | △ 3 億 4,930 万 | △ 29.4 |
|                      | うち一般会計からの繰入 |              | 8,552 万      | 1 億 26 万      | △ 1,474 万     | △ 14.7 |
|                      | 介護保険特別会計    |              | 10 億 6,646 万 | 11 億 6,000 万  | △ 9,354 万     | △ 8.1  |
|                      | うち一般会計からの繰入 |              | 1 億 8,752 万  | 1 億 8,934 万   | △ 182 万       | △ 1.0  |
|                      | うち一般会計への繰出  |              | 0 万          | 0 万           | 0 万           | 0.0    |
|                      | 後期高齢者医療特別会計 |              | 9,240 万      | 8,583 万       | 657 万         | 7.7    |
|                      | うち一般会計からの繰入 |              | 3,512 万      | 3,591 万       | △ 79 万        | △ 2.2  |
|                      | うち一般会計への繰出  |              | 0 万          | 0 万           | 0 万           | 0.0    |
| 企<br>業<br>会<br>計     | 病院事業会計      | 収益的収支        | 8 億 152 万    | 8 億 832 万     | △ 680 万       | △ 0.8  |
|                      |             | 資本的支出        | 6,493 万      | 7,694 万       | △ 1,201 万     | △ 15.6 |
|                      |             | うち一般会計からの繰入  | 2 億 8,528 万  | 1 億 9,853 万   | 8,675 万       | 43.7   |
|                      | 水道事業会計      | 収益的収支        | 1 億 6,120 万  | 1 億 6,294 万   | △ 174 万       | △ 1.1  |
|                      |             | 資本的支出        | 1 億 1,800 万  | 8,000 万       | 3,800 万       | 47.5   |
|                      |             | うち一般会計からの繰入  | 408 万        | 252 万         | 156 万         | 61.9   |
| 総 額                  |             | 82 億 8,498 万 | 86 億 4,483 万 | △ 3 億 5,985 万 | △ 4.2         |        |
| 会計間のお金の出し入れを除いた正味の総額 |             | 76 億 7,058 万 | 81 億 1,579 万 | △ 4 億 4,521 万 | △ 5.5         |        |

---

# 予算・決算等資料

---



大谷小学校（発表の練習）



# 一般会計予算額（決算額）の推移

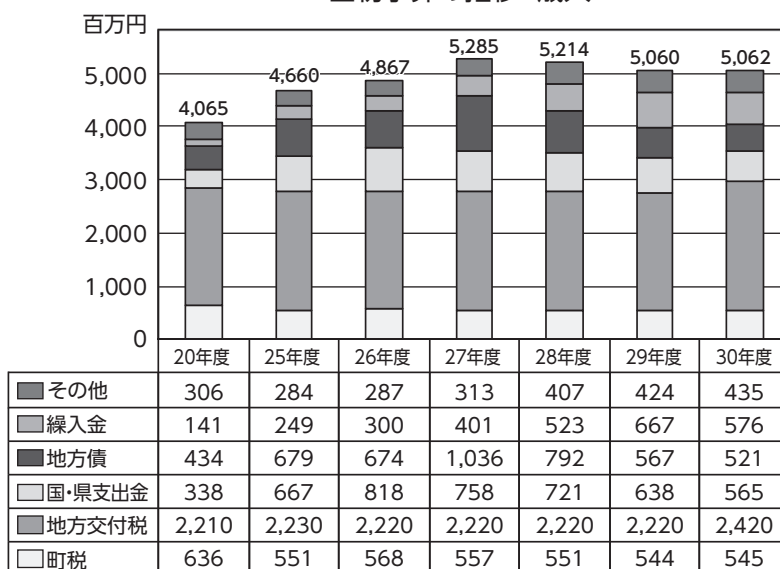
## 1. 一般会計当初予算の推移・概要

○平成 30 年度予算規模 50 億 6,200 万円（前年度比較 200 万円、0.04%の増）

### （1）歳入の特徴

- ・町税：評価替えによる固定資産税の減
- ・地方交付税：公債費算入分の増
- ・繰入金：日本一りんごのふるさとづくり基金、町有施設整備・管理基金繰入等の減
- ・町債：高齢者生産活動センター改修、ロッジしらくら外構整備事業の減

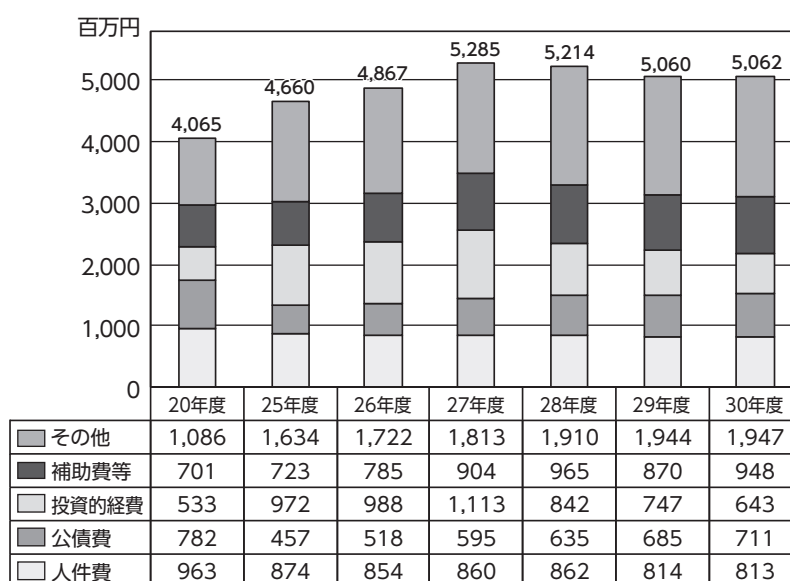
当初予算の推移 歳入



### （2）歳出の特徴

- ・公債費：過疎債（総合交流拠点施設整備事業、都市再生整備事業）等の元金償還開始による増
- ・投資的経費：高齢者住宅建設事業等の増、放課後児童クラブ整備事業等の減
- ・物件費：町ホームページ更新、保育園委託料の増
- ・補助費等：病院事業会計への繰出し補助の増

当初予算の推移 歳出



## 2. 人件費の状況

(1) 人件費は平成11年度の13億6,900万円がピーク。

(単位：百万円、%、人)

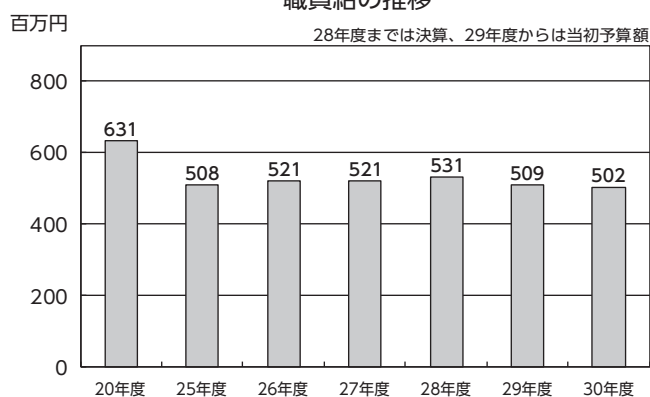
|     | 20 年度 | 25 年度 | 26 年度 | 27 年度 | 28 年度 | 29 年度 | 30 年度 |
|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 人件費 | 976   | 839   | 852   | 847   | 817   | 814   | 813   |
| 伸び率 | △ 3.5 | △ 7.9 | 1.5   | △ 0.6 | △ 3.5 | △ 0.4 | △ 0.1 |
| 職員給 | 631   | 508   | 521   | 521   | 512   | 509   | 502   |
| 伸び率 | △ 2.8 | △ 4.8 | △ 2.2 | △ 5.3 | △ 1.7 | △ 0.6 | △ 1.4 |
| 職員数 | 103   | 95    | 96    | 97    | 95    | 92    | 90    |

(28 年度までは決算、29 年度からは当初予算額)

(2) 職員給・職員数とも平成11年度の  
9億2千万円、149人がピーク。

職員数の削減、給料制度・諸手当の見直しによる減等により、職員給は減少しています。

職員給の推移



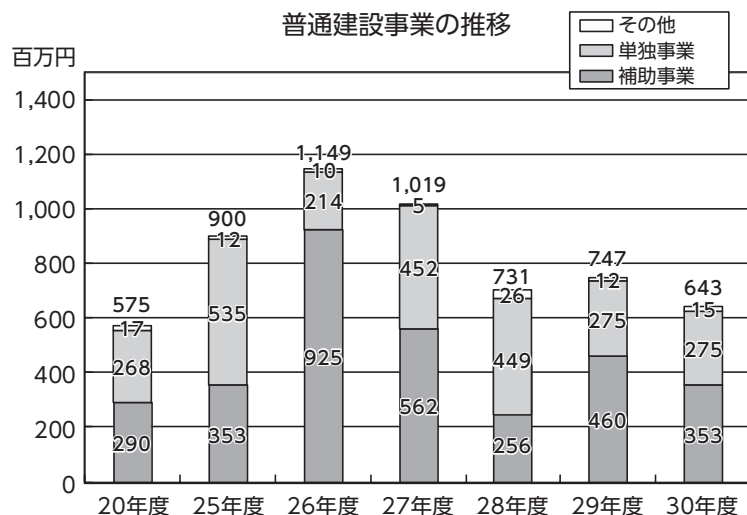
## 3. 普通建設事業（公共事業）の状況

○施策の「選択と集中」

25～26年度は「公営住宅建設」、25～27年度は「都市再生整備事業」、「総合交流拠点施設整備事業」、27年度は「防災行政無線整備事業」、28年度は「ロジシラくら整備事業」等を実施しています。

30年度は「朝日自然観グラウンドゴルフ場整備」等を実施するが、「放課後児童クラブ整備事業」、「高齢者生産活動センター改修事業」等の終了により、29年度より減となっています。

普通建設事業の推移



28 年度までは決算、  
29 年度からは当初予算額

## 4. 財政運営の健全性の維持

### (1) 健全化判断比率の健全水準の維持

平成 20 年度以降は、国の地域活性化・経済対策により、各種地域活性化交付金の創設、地方交付税及び臨時財政対策債の増があり、財政運営の健全化を図りつつ、積極的な『町民生活と地域経済を守る緊急対策』を実施してきました。

平成 30 年度も「平成 30 年度実施計画基本方針」に沿った施策へ選択と集中を図り、積極的に実施します。また、実施にあたっては、国県補助交付金や、過疎債等の償還金に対し後年度に財源措置のある有利な町債の活用に努めます。

行財政改革や公債費の削減等で経常的経費充当一般財源の抑制を行い、財政運営の健全性を維持します。

#### ○「実質赤字比率」「連結赤字比率」

財政調整基金残高の維持、一般会計から他会計への適切な繰出補助により、引き続き黒字決算となることが見込まれます。

#### ○「実質公債費比率」「将来負担比率」

町債残高は増加しましたが、過疎債等の償還金に対し後年度に財源措置のある有利な町債の活用により、県内市町村でトップクラスの健全性を維持しています。

|         | 25 年度決算 | 26 年度決算 | 27 年度決算 | 28 年度決算 |
|---------|---------|---------|---------|---------|
| 実質公債費比率 | 3.5%    | 1.4%    | 0.9%    | 1.5%    |
| 将来負担比率  | —       | —       | —       | —       |

○町債残高は、平成 12 年度の 80 億 8 千万円（減税補てん債 1 億 8 千万円を除いた現在高は 79 億円）がピーク。平成 23 年度以降は「宮宿小学校体育館建設」「西五百川小学校体育館建設」「役場庁舎・町民体育館耐震化改修」「公営住宅建設」「都市再生整備事業」「総合交流拠点施設整備事業」「防災行政無線整備事業」「ロジシラくら整備事業」のため増加傾向となっています。

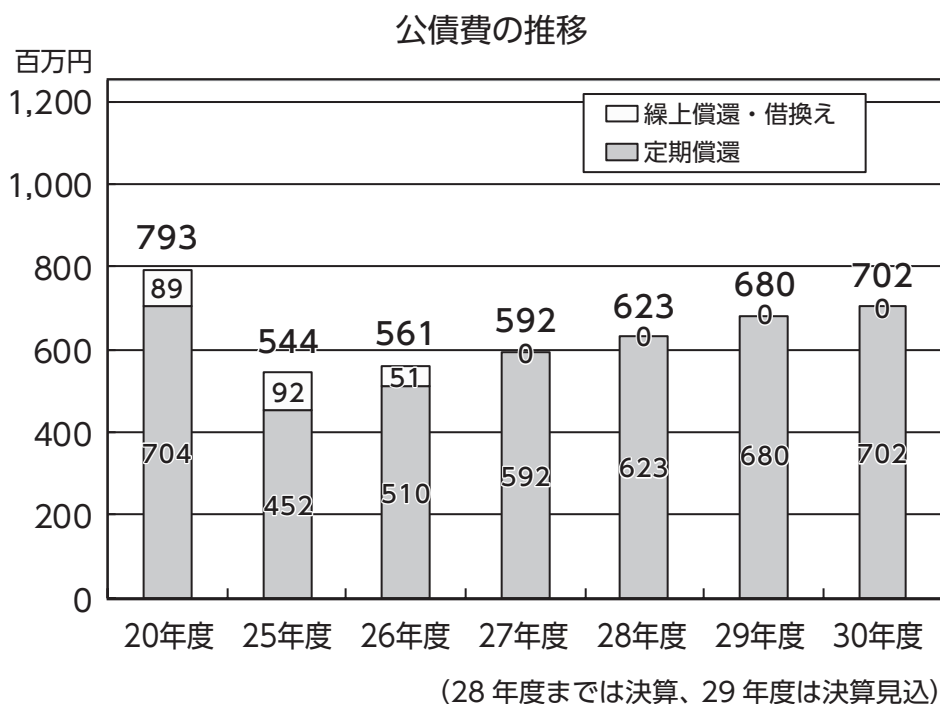
(単位：百万円)

|            | 20 年度 | 25 年度 | 26 年度 | 27 年度 | 28 年度 | 29 年度 | 30 年度 |
|------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 発行額        | 399   | 754   | 885   | 830   | 618   | 631   | 515   |
| 臨財債・減税補てん債 | 151   | 170   | 169   | 162   |       | 129   | 120   |
| 臨財債以外分     | 248   | 584   | 716   | 668   | 618   | 502   | 395   |
| 町債残高       | 5,054 | 5,918 | 6,301 | 6,592 | 6,634 | 6,632 | 6,481 |
| 臨財債・減税補てん債 | 1,619 | 1,749 | 1,800 | 1,862 | 1,756 | 1,768 | 1,768 |
| 臨財債以外分     | 3,435 | 4,169 | 4,501 | 4,730 | 4,878 | 4,864 | 4,713 |

(28 年度までは決算、29 年度は決算見込)

※「決算統計」の記載要領に準じて計上（病院整備等に充当した過疎債を除く）

○定期償還分の公債費は、平成 15 年度の 10 億 2 千万円（繰上償還分 2 億 2 千万円を加えた公債費は 12 億 5 千万円）がピーク。町債発行額の抑制・繰上償還により平成 25 年度までは減少していましたが、平成 27 年度は宮宿小学校体育館・西五百川小学校体育館・役場庁舎耐震化事業等、平成 28 年度は上郷水本線整備事業・さゆりハイツ整備事業等、平成 29 年度は西五百川小学校体育館建設事業・防災行政無線整備事業等、平成 30 年度は総合交流拠点施設整備事業、都市再生整備計画事業等の元金償還開始により増となっています。



○財政調整基金の年度末現在高は、平成 18 年度以降 7 億円超で推移

予算取崩額 平成 29 年度当初：366 百万円

平成 30 年度当初：362 百万円

(単位：百万円)

|            | 20 年度 | 25 年度 | 26 年度 | 27 年度 | 28 年度 | 29 年度 | 30 年度 |
|------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 前年度末現在高    | 718   | 1,157 | 1,082 | 1,057 | 1,109 | 1,203 | 1,110 |
| 歳計剰余金処分積立額 | 119   | 188   | 184   | 250   | 250   | 250   | 100   |
| 予算積立額      | 2     | 2     | 2     | 1     | 1     | 1     | 1     |
| 予算取り崩し額    | 114   | 265   | 211   | 199   | 157   | 344   | 362   |
| 年度末現在高     | 725   | 1,082 | 1,057 | 1,109 | 1,203 | 1,110 | 849   |

(28 年度までは決算、29 年度は決算見込)



〈写真〉 表 紙 このほど宮宿小前に新築され、移転した放課後児童クラブ りんごっこ  
裏表紙 高田ブナ林探索会



平成 30 年度 朝日町予算説明書

朝 日 町 総 務 課